

6月8日(水) 本年度第45回(通算 第2826回)

「アクト活動報告例会」夜間例会

担当/青少年委員会

18時30分～釧路プリンスホテル

◆お客様と来訪ロータリアン

帯広西RC: 会長 大友 広明君

釧路RC: 第7分区ガバナー補佐 白幡 博君、補佐幹事 村上 祐二君

釧路北RAC: 小甲 薫さん・斎藤 慎也君・菅原 崇洋君・中島 裕君・菊池 吉史君

村上 沙也加さん・益村 優希さん・水野 称さん・工藤 祐実さん・竹澤 京也君

◆メーカーキャップ

◆出席報告【会員総数 75 名 免除 6 名 出席計算に用いた会員数 75 名】

本日の出席率 出席者 55 名 メーカーキャップ 0 名 出席率 73.3%

前々回の修正出席率 出席者 43 名 メーカーキャップ 4 名 出席率 63.5%

◆ニコニコ献金 (今年度累計 581,000円)

- ・小甲会長はじめアクトの皆様よろしくお願ひ致します ～佐渡 正幸君
- ・アクトの皆さん宜しくお願ひ致します ～中島谷 友一朗君、本間 弘人君
- ・お誕生日でした ～川村 真一君
- ・アクトの皆さん頑張って下さい ～工藤 健司君
- ・入会記念日です。10年経ちました ～小林 裕幸君
- ・前年度、私の助さん角さんでもある多田会員・田野会員の力を借りて「リ・カーサ」、リニューアルオープン出来ました。石井さん炉辺に出来なくてごめんなさい ～坂入 信行君
- ・8回目の結婚記念日でした ～多田 洋平君
- ・「リ・カーサ」、リニューアルオープンおめでとうございます ～田野 竜之介君
- ・結婚記念日でした ～田村 憲一郎君
- ・坂入さんリニューアルオープンおめでとうございます。明後日で47歳になります。これからも宜しくお願ひ致します ～福田 雅嘉君
- ・無事コンサート終えました。これからも宜しくお願ひ致します ～松田 有律香さん
- ・結婚記念日お花ありがとうございました ～村井 順一君

◆会長挨拶

《佐渡会長》



皆さん今晚は、本日例会にお越しいただきまして誠にありがとうございます。

まずは、先週土曜日6月4日に開催いたしました青少年フォーラム、長倉洋海さんをお招きした中で青少年に向けた想いを熱く語って頂きました。土曜日、そして天気の悪い中、季節柄忙しい中、ご参加いただきましたメンバーの皆様そしてローターアクトの皆様、誠にありがとうございました。講演の内容につきましては、私が思い描いた事を来場した青少年、並びに大人に向けても発信して頂けたと思います。その中で、長倉洋海さんがこの釧路市の出身であると言う事が非常に大きいと思っております。この釧路と言う一地方都

市から日本を代表する写真家になられて、色々な戦地を回られた中で世界の現状、紛争の状況と言う部分を伝えている事は本当に素晴らしい活動だと感じさせて頂きました。やはり、大人としての責任と言う部分について私が一つ感じた事は、「伝える事」だと本当に感じました。そして、その大人の中でも我々は志を持ってロータリーと言う活動を行っておりますので、これを青少年に向けて、或いは地域社会に向けて、もっと広くは世界の平和親善に向けて伝えて行く活動と言う物をこの北ロータリークラブが率先して行っていく決意を改めて感じさせて頂きました。本当にありがとうございます。

今日の例会のセレモニーの中で、平井委員長から、そして坂入財団委員長から最後の報告と言う事で、本当に最後が近づいてきたのだと感じている所です。ここ何回かの例会の中でそれぞれの委員会の皆様に感謝を申し上げていますが、今日はやはり、親睦家族委員会の皆様にお礼を言いたいと思います。平井委員長、そして東海林副委員長、川村副委員長を始めと致します、親睦家族委員会の皆様、7月の出発式から始まり、野遊会、新入会員歓迎会、モンゴルとの合同例会、家族例会、新年会と本当に多くの例会・事業を担当して頂きました事、そして毎回の例会の受付、ニコニコの発表等、全ての例会においてお力をお借りした事、心から感謝申し上げます。平井委員長におかれましては、来年度幹事と言う事で本当に忙しい中で活動している中でございますが、最後の野遊会、キャンドルナイトでは、又お世話になると思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

今日は小甲会長、そして斎藤幹事を始めとする、釧路北ローターアクトクラブの集大成の活動報告例会となっております。私のローターアクトに対する想いは、結構古くからありまして、亡き 坂本 一 パストガバナーが十何年前にお話しした時に、「釧路北ロータリークラブの一番の誇りは何だと思う」と言う事を質問されまして、「解りません」と答えた中で、「うちのクラブはローターアクトクラブを持っている事が一番の誇りなのだ」と言う言葉が、今でも頭に残っており、何とかして自分の年度で、青少年育成そして、釧路北ロータリークラブの発展と言う部分を考えたいと言う事で、今日お見えになっている、白幡ガバナー補佐ともお話しした中で、この第7分区が一つになりかけていると言う部分でございます。一つになり、ローターアクトクラブを支援すると言う事は、それ以上の活動・勇気・元気と言う物をこれから北ローターアクトクラブは、発信して行かなければならないと言う、ある意味「使命」「責任」を背負ったと言う部分でございますので、何とか北ローターアクトクラブが一致団結した中で、来年度斎藤君が会長と言う事でございますので頑張って頂きたいと思っております。

今日はセレモニーが目白押しでございましたので、時間が押しております。皆様のご了解を頂ければ、アクトの報告を少し延長した中でさせて頂ければと思います。小甲会長・斎藤幹事そしてローターアクトの皆様、最後までよろしく願い申し上げまして会長としての挨拶とさせて頂きます。本日もどうぞよろしく願いいたします。

◆幹事報告

《中島谷幹事》



パーソナルボックスへ1点

1. ロータリーの友6月号、ガバナー月信

回覧として4点

1. 6月例会プログラム案内が東、西、南、ベイ、根室の各 RC 様。例会会報が根室 RC 様。
2. ロータリー文庫より「資料のデジタル化」についてのお知らせ。
3. 釧路北RACよりチャリティーマーケットの報告。
4. 釧路北RACより桜植樹活動の案内。

報告（口頭）としてナシ

「アクト活動報告例会」夜間例会

青少年委員会 鈴木 圭介委員長



皆さんこんばんは、今日はアクト活動報告例会という事で、いろんな意味で世の中を洗濯して頂いております、アクトの皆さんに報告をしていただきたいと思います。今日は時間が無いので、早速お願いいたします。

釧路北ローターアクトクラブ活動報告

釧路北ローターアクトクラブ会長 小甲 薫



みなさま、こんばんは。ただいまご紹介いただきました釧路北ローターアクトクラブ会長の小甲薫です。

まず始めに、本日は、例会プログラムとして、弊クラブの一年間の活動について

ご報告させていただく機会を頂戴いたしまして、誠にありがとうございます。

本来であれば、アクト全員の出席をもって、ご報告すべき所ではございますが、

どうしても仕事の都合がつかず、実現することが出来なかった事をお詫び申し上げます。

それでは、さっそくではございますが、今年度の釧路北ローターアクトクラブの活動について、スライドをご覧いただきながらご報告させていただきます。各テーブルに両面印刷の資料をご用意しておりますので、併せてご覧いただけましたら幸いです。それでは、前方のスクリーンをご覧ください。

①会長方針について

まず始めに、今年度のクラブテーマを「Action～可能性を信じて～」と掲げました。

会員一人ひとりが自分自身やアクトの未知なる可能性を信じることで、失敗を恐れずに積極的に行動を起こすこと、そして、若者らしい発想と行動力を発揮し、ローターアクトにしかできない活動に挑戦していくことで、クラブの更なる発展へと繋げていきたいという想いで今年度は活動して参りました。

②現在の会員について

続きまして、現在の会員についてご報告いたします。お配りしております会員名簿をご覧ください。

今年度は会員15名でスタートした幣クラブでございますが、各ロータリークラブの皆様にも多大なるご協力をいただきまして、会員が10名入会いたしました。

北ロータリークラブ様からは、田野様のご紹介で向成技建代表の藤平会員と、厳島神社で神主の見習いとして勤めております竹澤会員が入会いたしました。現在20名で活動しております。

残念ながら5名の退会がございましたので、純増は5名となってしまいましたが、おかげをもちまして、2500地区内、11クラブの中で、会員増員数3年連続1位ということで、先日、地区表彰されました。これもひとえに、ロータリアンの皆様の、あたたかいお力添えの賜物と、会員一同、心より感謝しております。

③通常例会について I

ここからは、今年度行いました通常例会についてご報告申し上げます。

まずは、【ほめる達人になろう】という例会です。

前年度、帯広ローターアクトクラブの周年事業として、開催されたセミナーに参加してまいりまして、

その際に得た知識やノウハウを、会員と共有したいと思い、実施いたしました。

内容としましては、ほめる達人になる為の口癖や、当たり前の中に感謝を見つけることの大切さなどを学習した後に、隣の人を褒めていくリレー対決を行いまして、一瞬で会場の空気が変わる様子を実感してもらいました。



続いて、【ファシリテーションについて】学ぶ例会です。

会議を円滑に進めるために、必要とされるファシリテーションの基礎を学び、ワークショップ形式のプレミーティングを行いました。

全員が発言したうえで、活発な議論が交わされ、明るく楽しい雰囲気を実感することができた例会でした。

【アクト討論会例会】では、まず、アクトの標語や目的などの基本的な知識を再確認いたしました。

その後、グループに分かれて、アクトでやりたいことや問題点など、普段思っている率直な意見を言い合い、

最後に各グループでどのような意見が出たのかを発表しました。在籍年数にかかわらず、会員同士の意見交換ができた例会となりました。





【コラージュ療法について】の例会では、自己の内面を自ら振り返ることで、不安や問題点などを、作品を通して理解し、満足感や達成感を実感することを目的として行いました。

実際に、雑誌や広告などからインスピレーションで、写真や絵などを切抜き、台紙に貼った完成品には、参加者の個性や特徴がよくあらわれていました。

【世界の薬物についての例会】では、ニュースでも話題の薬物についての特性や、危険性・種類を学び、危険だからこそ知識を深めることによって、自分の身は自分で守ることが大切だということを、全員で再認識することができました。



【地区協議会のホストに備えて】という例会では、次年度地区協議会のホストクラブを担当するあたり、地区協議会の基礎知識の共有や、ホストクラブとして大切とされる思いやりやおもてなしの心を、理屈だけではなく心で理解してもらうことを目的としました。

実際に、相手を思いやる気持ちや新人・お客様に対するフォローの大切さ、そして同じ内容でも声掛けや関わり方ひとつで充実感を得られる事など、3つの体験を通じて、会員ひとりひとりの心で、感じてもらえるような内容となりました。

続きまして、4つのゲスト例会についてご報告いたします。

まず、【外国との文化の違いを知ろう】という例会では、釧路公立大学に留学をされている台湾人の林均庭様をお招きしまして、九份(きゅうふん)などの台湾の観光名所や特徴、そして特産物についてご紹介いただきました。



その後、外国人観光客を呼び込む、地方のモデル都市として選ばれた釧路において、外国人観光客のために改善すべき点は何なのかをゲストを交えて話し合いました。

2つ目に【全国の街おこしについて】というテーマのもと、愛媛県(えひめけん)別子山(べっしやま)市で地域おこし協力隊という仕事で活躍されている馬見蒼様をお招きいたしまして、これまで行ってきた愛媛(えひめ)協力隊カフェなどの活動内容や田舎体験ゲストハウスについてなどを拝聴いたしました。

ローターアクトとして、今後の社会奉仕活動を企画するにあたり、非常に参考となる例会でした。

また、北ロータリークラブの皆様におかれましては、12名のメーキャップ出席をいただきましたことを

会員一同感謝申し上げます。

3つ目に【経営者になるために】というテーマで、鉚路北ロータリークラブ平井様にご講話していただきました。

お話を拝聴する中で、”経営者と会長は似ている”と思ったのが正直な私の感想でした。

「高いビジョンと揺るがない覚悟を持ちながら、やると決めたことを実行すること」などといった心に響くメッセージをたくさん頂戴し、ちょうど年度の中ごろで、会長として組織を動かすことに、思い悩んでいた私や、会員の人生の為になるような、素晴らしい講話内容でした。快く引き受けてくださった平井様に心から感謝しております。



4つ目に、【ゴルフを学ぼう】という例会では、鉚路で唯一のプロゴルファーとしてご活躍の鉚路東ロータリークラブ川上様を講師としてお招きいたしまして、ゴルフについての基礎知識や雑学、歴史などをとてもわかりやすくご講話していただきました。

ゴルフを通じての人生観や、プロフェッショナルとしての考え方を、アクト会員に伝えていただいたのではないかと思います。



続いて、親睦例会についてご報告いたします。

今年度は、会員増強・維持を図るため、4つの親睦例会を開催いたしました。

夏には鉚路北ロータリークラブの本間弘人様にお越しいただきまして、パークゴルフ例会を行いました。

また、秋に開催いたしましたボウリング例会や年末のクリスマス例会・新年の百人一首例会には、佐渡会長を始め多くのロータリアンの皆様に、ご出席いただきまして、会員一同、親睦を深めさせていただきました。



今年度特に力を注いで、開催いたしました例会を、2つご報告申し上げます。

まずは、アクト初の試みとなりました市民公開例会についてです。

同世代の一般市民の皆様のために、アクトとしてなにか出来ることはないかと考え、帯広より講師をお招きいたしまして、子育て支援をテーマに講演会を行いました。

当日は、一般市民の皆様が、77名集まってくださりまして、クラブとして大きな挑戦となった例会でした。

また、佐渡会長におかれましては、講演会(こうえんかい)から懇親会(こんしんかい)の最後まで、ご出席を賜りまして、懇親会(こんしんかい)での進行など、沢山のアドバイスを頂戴しました事を、改めまして御礼申し上げます。ご多忙の中、本当にありがとうございました。



茶道例会では、表千家・講師の釧路北ロータリークラブの萩原直前会長の奥様にご協力いただきまして、北陽高校の茶道部の生徒6名と、釧路公立大学の台湾とロシアの留学生が2名、そして多くのロータリアンの皆様をゲストにお招きし開催いたしました。

当日は、インフルエンザの流行や仕事の都合で、アクト会員の出席が少ない中でしたが、ゲストを含め総勢30名の皆様に、茶道を通じての日本のおもてなしの心や、奥深さを体験していただきました。

また、開催にあたりまして、5名のお手伝いの方が、夕方から夜遅くまで、準備・片付けをしてくださった事、そして何よりも、講師の萩原様には、たくさんのお心遣いをいただき、改めまして御礼申し上げます。



年に2回、釧路北ロータリークラブ様と合同例会を行わせて頂いておりますが、毎年ロータリアンの皆様のご講話を拝聴し、ロータリー活動の歴史や意義などについて、学ぶことができる大変貴重な機会をいただいております。また今年度は、アクト活動の歴史についても、発表させていただく時間を設けていただきまして、ありがとうございました。



第3ブロック合同例会について

更に、年に1回、釧路・帯広・根室のアクトクラブが集まり、3時間にも及ぶ合同例会を開催しております今年度は根室にて行われました。

各クラブの例会を見せ合い、クラブの特色や例会の作り方などを学び、共有することによって、自クラブの例会の質を向上させることを目的としております。



今年度、実施いたしました奉仕活動について、4つご報告させていただきます。

まずは毎年恒例の新しくろ川河川敷清掃ですが、今年度は8月と5月下旬に鶴見橋より愛国・文苑方面の駐車場までの一区間を往復し、約1時間程度の清掃活動を行いました。



⑭東日本大震災・熊本地震復興支援チャリティーフリーマーケットの実施 I

2つ目に、5月中旬に、釧路フィッシャーマンズワープ MOO にて、東日本大震災・熊本地震復興支援のための

第6回チャリティーフリーマーケットを開催いたしました。

今回のフリーマーケットでは、会員の職場や友人知人、そして第七分区全ロータリークラブの皆様に、物品提供のお願いをいたしまして、北ロータリークラブの皆様におかれましても、物品提供また募金の面でご協力いただき、本当に感謝しており



ます。おかげをもちまして、1000点を超える物品を集めることができました。また、釧路新聞や北海道新聞での告知も行った結果、当日は沢山のお客様が来てくださり、売上金は7万3900円、募金額は1万7962円、合計9万1862円と前年度を上回る寄付金となりました。フリーマーケットの様子は、後日釧路新聞と北海道新聞に掲載されました。



今年度は、寄付先の災害支援くしろネットワークの佐々木代表を始め、7名のゲストの皆様をお招きいたしまして、実際に、前日までボランティア活動をされてきた大学生に、これまでの復興支援活動と、福島県の現在の被災地の状況などを、ご報告していただきまして、報告会を兼ねた交流を例会として行いました。



5月の清掃活動の後に、きんれんかの里様へ訪問いたしまして、花壇の整備と250株の花植えを行いました。花植えの後は、利用者様と紙コップを使用した、手作りの1輪挿し用のお花入れを一緒に作成いたしました。生花のプレゼントと共に、完成した作品を見て、利用者様がとても喜ばれている姿が印象的で、アクト会員一同、奉仕活動の喜びや、やりがいを実感することができました。また、篠原園芸の篠原様には、素敵なお花を全てご用意していただきまして、大変お忙しい中、誠にありがとうございます。更に施設訪問の様子は、5年目にして初めて新聞に掲載されました。



釧路で桜の見所を増やそうということで、前年度からスタートいたしました、桜植樹のための活動についてです。まずは第一弾として、8月の24時間テレビの際に、釧路北ロータリークラブ平井様のご厚意で、不動産のビック釧路店の駐車場のスペースをお借りいたしまして、フリーマーケットを開催し、今年度の売上金は、1万236円となりました。平井様、ご協力いただきましてありがとうございました。



第2弾として、去年の11月末に、イオン釧路店の入口にて、釧路で桜を増やしましょうと声掛けを行い、チラシを配りながら募金活動を実施いたしました。アクトのOGと中島谷幹事にも手がかじかむほどの寒さの中、募金活動にご協力いただきまして、本当にありがとうございます。募金額は、2時間で2万2222円となりました。（また、後日たまたまローターアクトで予約したお店で、イオンで募金活動されていましたよねと店員さんにお声をかけていただき、少しではありますがアクトの広報活動にも繋がっていることを実感しまして、大変嬉しく思いました。）募金活動の様子は、後日釧路新聞にて大きく掲載されました。また、前年度は武修館高校に植樹をしましたが、

「どこか1カ所に毎年継続して植樹してはどうか」という提案を佐渡会長より頂戴いたしましたので、



今年度は6月12日日曜日、緑ヶ岡公園内に2メートルのエゾヤマザクラ8本の植樹を行う予定です。

当日は、釧路市長えびな様にお越しいただき、感謝状を頂戴する予定となっておりますので、ロータリアンの皆様も是非ご参加いただけましたら幸いです。また、植樹の看板作成をみなと工芸の本間様にお願いしております。植樹につきましては、前年度に引き続き、大友造園建設の大友様にお世話になります。当日のご指導の程、よろしくお願いいたします。



会員拡大と共に広報活動も精力的に行っておりまして、1月18日の釧路新聞の一面に、アクトの会長として大きく掲載していただいたことにより、一般市民の皆様から直接お声を掛けていただけるようになりました。ロータリアンの皆様を始め、市民の皆様からの温かいお言葉が何よりも嬉しく、私にとって、日々のアクト活動を頑張る原動力となっております。

(またフェイスブックにて、活動報告を随時更新しておりますので、登録されている方がいらっしゃいましたら

是非、釧路北ローターアクトクラブのページにいいね！をしていただき、リアルタイムでアクトの活動をご覧いただければ幸いです。)

3月に行われましたIMについてご報告申し上げます。



今年度は、年度当初より白幡ガバナー補佐がアクトの支援に力を入れてくださり、第7分区全体でアクトを支援しようと、佐渡会長と共に、会員拡大に向けてお声掛けをしていただきました。それだけでも大変ありがたく思っていたのですが、白幡ガバナー補佐がアクトの更なる可能性を信じてくださり、アクトにとって、最大のチャンスをいただきました。

まずは、メインプログラム第二部のパネルディスカッションです。

[青少年奉仕活動の実践に学ぶ]というテーマのもと、アクトの活動の紹介とアクトの魅力についての発表、そして、質疑応答を通じて、アクトの現状をお話しさせていただきました。

続いて、懇親会の冒頭にて、アクトのPRタイムを設けていただきまして、約200名のロータリアンの皆様の前で、会員ひとりひとりがアクトの魅力について発表させていただいた後、会長としてアクトに対する熱い想いを、心を込めてスピーチさせていただきました。当日は、うまくできるかどうかとても不安な気持ちでいっぱいでしたが、佐渡会長(や坂入様)からの激励のお言葉や分区内のロータリアンの皆様からも、温かいお言葉をかけていただき、無事に終えることができたと思っております。

IMの経験は、クラブとしても、私の人生におきまして、とても大きな経験となりました。本当にありがとうございました。

最後に会長として今年度について振り返らせていただきます。

まずは、【感謝】という二(ふた)文字(もじ)が今の私の素直な気持ちです。

年間を通しまして、佐渡会長・中島谷幹事を始め例年以上に沢山のロータリアンの皆様が例会に参加してくださった事、そして活動を通じて、私達の成長をあたたく見守って下さった事に、本当に感謝いたします。年度が始まる前までは、プレッシャーと不安の毎日でしたが在籍5年間の自分の経験をアクトに還元すること、そして恩返しをすることを信念といたしまして気持ちを奮い立たせてのスタートでした。そのような中で迎えた表敬訪問では、沢山のロータリアンの皆様に「挨拶良かったよ」とお声掛けしていただけたことが、何よりの励みとなり会長として大きな一歩を踏み出すことができました。そして、今年度は、常に多くの方々からの、あたたくいご支援とお力添えがあったからこそわたし一人では出来ないことを実現することができたと感じております。年度が終わろうとしている今、気が付けば「恩返し」というよりも会長という役職がこれまで以上に自分を成長させてくれていた事に、感謝の気持ちでいっぱいです。また、企業会員としてローターアクトに入会させていただきアクト活動に快く送り出してくださっている足立先生にもこの場をお借りいたしまして、改めて心からの感謝をお伝えしたいと思います。本当にありがとうございます。年度当初は、在籍年数が浅い会員が多い中で、会員をうまくまとめることができずにもどかしい思いもしてきましたが、例会や奉仕活動、そしてIMという大きな経験を経て現在は、同じ方向そして信念をもって、クラブが団結していると感じております。この勢いそのまま、次年度斎藤会長へと引き継いでいき、次年度以降は、会長経験者として次世代を担うアクターを育成すること、そしてクラブの更なる発展のために力を注いでいきたいと思っております。

最後になりますが、私自身を含め、会員一同に、成長の機会を45年間に渡って与えてくださり

日頃より、多くのご指導ご鞭撻をいただいております釧路北ロータリークラブの皆様へ心からの感謝を申し上げます。結びの言葉とさせていただきます。

1年間、本当に有難うございました。

